

トラック追突！ トンネルで2人死亡した多重事故は、対岸の火事ではない

交通事故・労働災害撲滅セミナー

- 一時停止の標識、歩行者に注意
- 荷台からの転落に注意、運搬作業中はヘルメットの着用

2016年7月4日(月)18時34分

ことし3月に山陽自動車道で起きた多重事故を受けて、埼玉県内にあるトラック運送会社の事故や労働災害の撲滅を目的としたセミナーがさいたま市で開かれました。

セミナーはことし3月、山陽自動車道のトンネルで2人が死亡した多重事故で、事故を起こした運転手が埼玉県の運送会社に勤務していたことから、埼玉県のトラック協会などが業界の信頼を取り戻すきっかけにしようと企画したものです。

3日は県内の運送会社のドライバーや運行管理者およそ570人が出席し、はじめに県トラック協会の会長が「今回の事故は、対岸の火事ではない。いま一度、労働管理やドライバー教育を徹底して下さい」と呼びかけました。この後、衝突事故の映像や荷台からの転落が多い労働災害の状況などが紹介され、一時停止の標識や歩行者に注意することや、運搬作業中にヘルメットの着用といったそれぞれの事業者が今後、取り組むべき課題が確認されました。

事故を起こしてから、後悔してどうする？

交差点 信号が、「青」に変わった！ チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

バックは・・・『カメが歩くスピードの気持ちで！』

車間距離を十分にとろう！ 追突を未然に防止しよう

2時間ごとに、15分休憩で 守ろう！ 自分の命

子供・高齢者は、動く赤信号！

平成28年度 全国安全週間

平成28年7月1日(金)～7月7日(木)

- 積み下ろし作業中の、荷台からの墜落・転落に注意しましょう
- 鋼材、資材の積み下ろし作業中の、手・指・足のはさまれ事故に注意しましょう
- ハウス、トイレの積み下ろし作業時の、脚立・屋根からの転落に注意しましょう
- 敷き鉄板の積み下ろし作業時、ユニック作業に注意しましょう

信号待ちバイクに・・・トラック追突、5台玉突き バイクの男性死亡

◇車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中しましょう◇

2016年7月4日(月)22時14分

4日午後0時10分ごろ、埼玉県の国道交差点で、信号待ちしていた、会社員の男性(49)のバイクにトラックが追突、前方のタクシーや乗用車など計5台に玉突き衝突し、バイク男性は胸などを強く打って間もなく死亡した。タクシーの運転手男性(69)が首などに軽傷。警察は自動車運転処罰法違反(過失致傷)の疑いで、トラックを運転していた、運転手の男性容疑者(51)を現行犯逮捕した。現場は片側2車線の中央線寄り車線。タクシーはさらにトラック、乗用車、大型トラックの順に玉突き衝突した。

中型トラックが停止していた車に追突、4人が重軽傷

◇車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中しましょう◇

2016年7月4日 15:18

4日午前10時ごろ、栃木県の国道で、会社員男性(28)の中型トラックが、停止していた軽トラックなど車両3台に衝突した。軽トラックに乗っていた50代男女が胸を強く打ち重傷、軽トラックの前に止まっていた乗用車の20代男女は首に軽傷を負った。

バイクがはみ出し ゴミ収集車と正面衝突 バイクの男性死亡

◇デイ・ライトで知らせよう・・・自分の存在、はみ出し、正面衝突事故防止◇

[2016/7/4 20:26]

4日午前9時40分ごろ、静岡県の県道でバイクとゴミ収集車が正面衝突した。この事故でバイクに乗っていた64歳の男性が全身を強く打ち、死亡した。現場は緩やかなカーブで、警察はバイクが何らかの理由で対向車線にはみ出したのが事故の原因とみてさらに詳しく調べている。

横断歩道がない場所 前をよく見ていなかった

高齢男性が・・・車にはねられ死亡

◇夜間・・・ヘッドライトは遠目が基本、早期発見！ 事故防止◇

(2016/7/4(月) 14:13)

3日午後8時半ごろ、大分県の県道で道路を横断中の87歳の男性が軽乗用車にはねられ、死亡しました。警察の調べによりますと、男性は当時、横断歩道がない場所を渡っていたとみられています。一方、車を運転していた28歳の飲食業の男性は「気付いたら人をはねていたようだ」と話しているということで、警察は運転手が前をよく見ていなかったとみて詳しい原因を調べています。